

2023年度 長期・中期研修報告書

所属 文学部 職名 教授

氏名 伊藤 昌亮

< 研修概要 >

① 2023年4月1日～ 2023年4月30日（受入先無）

「右派ポピュリズム運動の文化的展開」を研修課題として研究を進めた。また、さまざまなメディアでの情報発信を通じて社会連携を積極的に進めた。顕著な活動として以下のものがある。

4月25日 研修者の著書を主題とするラジオ番組での座談会（文化放送）

② 2023年5月1日～ 2023年7月2日（国内）

名古屋大学大学院情報学研究科を受入先として（招聘者：小川明子准教授）、上記の研究、および社会連携を進めた。顕著な活動として以下のものがある。

5月17日 全国紙論壇委員の勉強会での講演（現代論壇懇話会）

5月30日 受入先の大学院生による研修者の著書の読書会

6月25日 研修者が部会長を務める研究部会による学会発表（日本メディア学会）

③ 2023年7月3日～ 2023年10月7日（海外）

フリードリヒ・アレクサンダー大学エアランゲン＝ニュルンベルク（ドイツ連邦共和国）日本学講座を受入先として（招聘者：ファビアン・シェーファー教授）、上記の研究、および社会連携を進めた。顕著な活動として以下のものがある。

7月14日 受入先の大学院生による研修者の著書の読書会

7月28日 受入先の教員および大学院生による研究発表に基づく研究会

8月19日 受入先の教員および大学院生との共同発表による学会発表

（The European Association for Japanese Studies：於・ベルギー）

9月4日 ウェブメディアでの研究論文の発表（『調査情報デジタル』）

9月5日～15日 日本への出張による共同研究のための資料収集

10月4日 ナチスドイツとその後の文化運動に関する施設等の視察

その他、上記の研究に関連し、シェーファー教授のほか、受入先の教員であるアヤカ・レシュケ教授、フミエ・イソ＝ハウブナー講師、タズコ・タケバヤシ講師、フォルカー・エリス助手との議論、および関連する施設等の視察を行った。

④ 2023年10月8日～ 2024年3月31日（国内）

名古屋大学大学院情報学研究科を受入先として（招聘者：小川明子准教授）、上記の研究、および社会連携を進めた。顕著な活動として以下のものがある。

11月2日 全国紙のインタビュー記事での時事解説（朝日新聞）

11月14日 ウェブメディアのインタビュー記事での時事解説（withnews）

- 1月12日 研修者の論考を主題とする公開対談（ゲンロンカフェ）
 - 1月30日 全国紙での研究論考の発表（日本経済新聞）
 - 2月21日 政党の政策勉強会での講演（立憲民主党）
 - 3月10日 学術雑誌での研究論文の発表（『5 Designing Media Ecology』）
 - 3月20日 ウェブメディアでの研究論文の発表（『現代ビジネス』）
 - 3月23日 全国紙のインタビュー記事での時事解説（朝日新聞）
- その他、上記の研究に関連し、単著の執筆、および関連する調査を進めた。

以上